

「丹後ちりめん」が
300年前の人にも今の人も
愛用される理由。

丹後ちりめんは、生地のしなやかさや肌
触りのなめらかさ、シルク独特の光沢感
や染色の発色の良さから高級品として広
く知られるようになりました。また、シワに
なりにくく、シルエットがきれいなことか
ら、一般にも広く愛用され、今では着物だ
けでなく多くの製品に使われています。



しなやかで肌触りがよく、
シワになりにくいから今でも大人気。

「丹後ちりめん」って
他の布とどう違うの？

丹後ちりめんの
最大の特徴は、
『シボ』と呼ば
れる、生地の細
かい凹凸です。



緯糸に 3000
回転もの撚りを掛けた糸で織った織物を
熱湯につけて、シルク特有のセリシンと
いう膠（にかわ）質を取り除きます。そ
の工程で、糸の撚りが元に戻ろうとする
時に出来る凹凸が、「シボ」なのです。

なぜ「丹後」だったの？

江戸時代、不況に苦しむ丹後の人々を
救おうと、先人たちがちりめんの技術を西
陣より持ち帰り、その技術を惜しみなく地
域に伝えました。「うらし」と呼ばれる丹
後独特のジメジメとした湿気のある気候
がシルクを織るのに相性が良かったこと
もあり、やがて「丹後ちりめん」は高級品
として定着。以来、この地に栄華をもたら
し、地域の歴史や文化に幅広く影響を与
えました。

豪商探訪



国登録有形文化財

13 豪商稲葉本家

江戸時代、稲葉家で得た富を背景に廻船業を営み、沿岸
交易によって巨富を得た稲葉家。第130年以上の母屋は
国登録有形文化財です。吟
松舎は第200年以上で趣のあ
る庭園を眺めながら名物ばた
もちを召し上がれます。陶芸や
お香作り体験もできます。

- 京都府京丹後市久美浜町3102
- 電話 0772-82-2356
- 9:00~16:00 入場無料 ●休館日:水曜日



稲葉本家の吟松会座敷で頂く
「ばたもち」は絶品です！

18 実相寺



日蓮宗の寺院。このお寺には、
養蚕・生糸・織物の守護神で
ある「金糸蚕糸神」という蚕の
神様がお祀りされています。



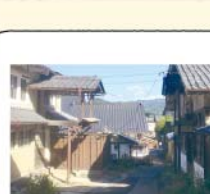
17 旧尾藤家住宅

家主の尾藤正蔵は、丹後ちりめんを京阪神に輸送する目的として開業した加
悦鉄道の社長や加悦町長を務めるなど、町の産業振興に尽力しながら、自身
の念願であった自宅の洋風建築に着手しました。1階が和、2階は洋の洋折
衷の建物や奥座敷、中庭は入口外観からは想像できない空間が広がります。

- 京都府与謝郡与謝町字加悦1085番地 ●電話 0772-43-1166
- 9:00~17:00 ●要入館料 ●休館日:水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始

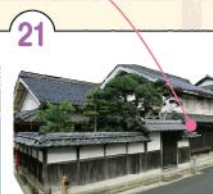


19 下村家住宅 (旧郵便局)



明治時代には郵
便局として、変
動の激しい生糸
相場場の電信に欠
かせない重要な
拠点でした。

20 下村家住宅 (丸中商店)



明治に建築された商家。ちりめ
ん街道の角に位置しているこ
とから屋号は「角屋」と呼ばれ、
北前船も運行する豪商でした。

21 西山工場



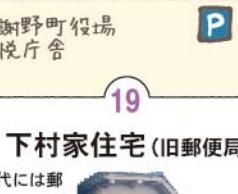
丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

22 杉本家住宅



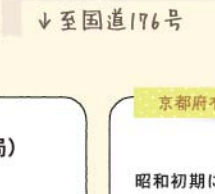
丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

23 旧伊勢籠神社



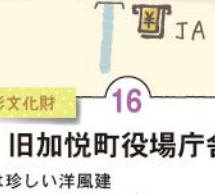
丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

24 眞名井神社



丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

25 元伊勢籠神社



丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

26 眞名井神社



丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

27 元伊勢籠神社



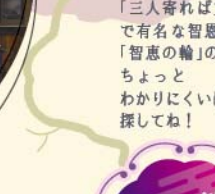
丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

28 眞名井神社



丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

29 元伊勢籠神社



丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

30 眞名井神社



丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

31 元伊勢籠神社



丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

32 眞名井神社



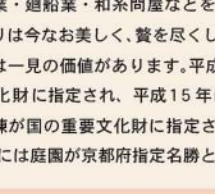
丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

33 元伊勢籠神社



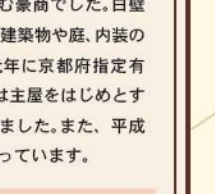
丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

34 眞名井神社



丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

35 元伊勢籠神社



丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

日本遺産

「丹後ちりめん回廊」を巡る旅

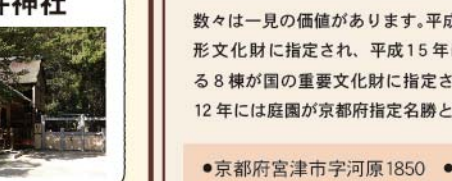
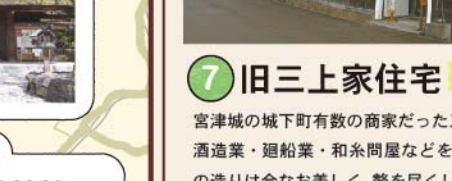
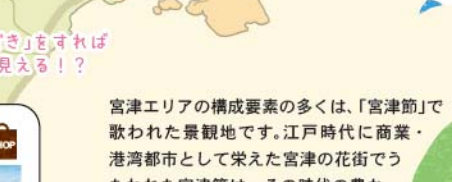
国道178号線は、
絶景が続くおすすめの
ドライブコースです。



伊根エリア



宮津エリア



●京都府宮津市宇河原1850 ●電話 0772-22-7529
●9:00~17:00(入館は16:30まで)
●休館日:年末年始

最初の「ちりめん」が奉納されたお寺



9 禅定寺

丹後ちりめん創業者の一人、綿屋佐平治が
京都西陣の技術習得を祈願した寺。佐平治
が最初に織ったとされる「縮み布」が奉納さ
れています。

- 京都府京丹後市峰山町小西472
- 電話 0772-62-2064 (見学は要予約)



10 金刀比羅神社

丹後ちりめんの繁栄を物語る
荘厳なお社。境内の木島神社に
は、養蚕の大敵・ネズミを退治
する猫が「狛猫」として祀られ
ています。狛猫をモチーフにし
た絵馬やグッズもあります。

- 京都府京丹後市峰山町泉1165-2
- 電話 0772-62-0225



11 吉村家住宅

昭和初期の建物は、現在も白生地
を製造販売する店舗として使用さ
れています。

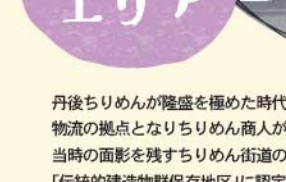


12 京丹後エリア



13 丹後ちりめん歴史館

昭和10年建設の工場跡群地をそのまま
利用し、丹後ちりめんの織りから染めまで
全ての工程が見学可能。ちりめんグッズの
購入や体験などもできます。※体験は要予約



京丹後エリア

京丹後市には、
構成要素が点在しています。
見学や体験をしながら
ゆっくりまわるのが
おすすめです。



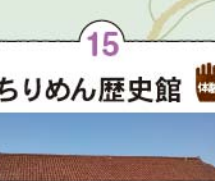
14 大内峠一字観公園

横一文字の
天橋立が見え
る絶景ポイン
ト。与謝野鉄
幹・与謝野
晶子夫婦が
詠んだ句碑
もあります。



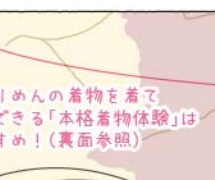
15 丹後ちりめん歴史館

昭和10年建設の工場跡群地をそのまま
利用し、丹後ちりめんの織りから染めまで
全ての工程が見学可能。ちりめんグッズの
購入や体験などもできます。※体験は要予約



16 旧加悦町役場庁舎

昭和初期には珍しい洋風建
築で作られた役場庁舎。丹後
大震災の被害により再建さ
れた庁舎は、地域の有力者た
ちの寄付によって生まれ、復
興のシンボルとなりました。



17 下村家住宅 (旧郵便局)

明治時代には郵
便局として、変
動の激しい生糸
相場場の電信に欠
かせない重要な
拠点でした。

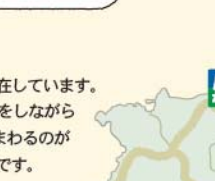


18 下村家住宅 (丸中商店)

明治に建築された商家。ちりめ
ん街道の角に位置しているこ
とから屋号は「角屋」と呼ばれ、
北前船も運行する豪商でした。

宮津エリア

宮津市には、
構成要素が点在しています。
見学や体験をしながら
ゆっくりまわるのが
おすすめです。



19 旧尾藤家住宅

家主の尾藤正蔵は、丹後ちりめんを京阪神に輸送する目的として開業した加
悦鉄道の社長や加悦町長を務めるなど、町の産業振興に尽力しながら、自身
の念願であった自宅の洋風建築に着手しました。1階が和、2階は洋の洋折
衷の建物や奥座敷、中庭は入口外観からは想像できない空間が広がります。



20 下村家住宅 (丸中商店)

明治に建築された商家。ちりめ
ん街道の角に位置しているこ
とから屋号は「角屋」と呼ばれ、
北前船も運行する豪商でした。



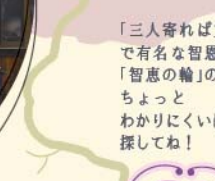
21 西山工場

丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。



22 杉本家住宅

丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。



23 旧伊勢籠神社

丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

伊根エリア

伊根町には、
構成要素が点在しています。
見学や体験をしながら
ゆっくりまわるのが
おすすめです。



24 丹後大仏

伊根町の日本遺産構成要素、
丹後大仏。かつてこの地域の
製糸場で多数の従業員が東京
帰りにスペイン風邪の犠牲と
なり、その霊を慰めるために
建立されたといわれています。



25 成相寺

傘松公園から登山
バスが出ています。



26 傘松公園

宮津エリアの構成要素の多くは、「宮津節」で
歌われた景観地です。江戸時代に商業・
港湾都市として栄えた宮津の花街でう
たわれた宮津節は、その時代の豊か
さを伝えています。



27 天橋立

イザナミの神が、
真名井神社のイザナミの神に
会うために天上から架けた
ハシゴだとも言われる天橋立は、
3.6kmほどの長さで、
歩いて渡ることもできます。



28 元伊勢籠神社

宮津城の城下町有数の商家だった三上家は、江戸時代に
酒造業・廻船業・和糸問屋などを営む豪商でした。白壁
の造りは今なお美しく、贅を尽くした建築物や庭、内装の
数々は一見の価値があります。平成元年に京都府指定有
形文化財に指定され、平成15年には主屋をはじめとし
る8棟が国の重要文化財に指定されました。また、平成
12年には庭園が京都府指定名勝となっています。

宮津エリア

宮津市には、
構成要素が点在しています。
見学や体験をしながら
ゆっくりまわるのが
おすすめです。



29 旧三上家住宅

宮津城の城下町有数の商家だった三上家は、江戸時代に
酒造業・廻船業・和糸問屋などを営む豪商でした。白壁
の造りは今なお美しく、贅を尽くした建築物や庭、内装の
数々は一見の価値があります。平成元年に京都府指定有
形文化財に指定され、平成15年には主屋をはじめとし
る8棟が国の重要文化財に指定されました。また、平成
12年には庭園が京都府指定名勝となっています。



30 眞名井神社

丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。



31 元伊勢籠神社

丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。



32 眞名井神社

丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。



33 元伊勢籠神社

丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

伊根エリア

伊根町には、
構成要素が点在しています。
見学や体験をしながら
ゆっくりまわるのが
おすすめです。



34 丹後大仏

伊根町の日本遺産構成要素、
丹後大仏。かつてこの地域の
製糸場で多数の従業員が東京
帰りにスペイン風邪の犠牲と
なり、その霊を慰めるために
建立されたといわれています。



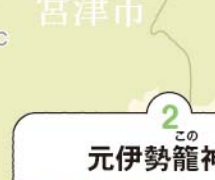
35 成相寺

傘松公園から登山
バスが出ています。



36 傘松公園

宮津エリアの構成要素の多くは、「宮津節」で
歌われた景観地です。江戸時代に商業・
港湾都市として栄えた宮津の花街でう
たわれた宮津節は、その時代の豊か
さを伝えています。



37 天橋立

イザナミの神が、
真名井神社のイザナミの神に
会うために天上から架けた
ハシゴだとも言われる天橋立は、
3.6kmほどの長さで、
歩いて渡ることもできます。



38 元伊勢籠神社

宮津城の城下町有数の商家だった三上家は、江戸時代に
酒造業・廻船業・和糸問屋などを営む豪商でした。白壁
の造りは今なお美しく、贅を尽くした建築物や庭、内装の
数々は一見の価値があります。平成元年に京都府指定有
形文化財に指定され、平成15年には主屋をはじめとし
る8棟が国の重要文化財に指定されました。また、平成
12年には庭園が京都府指定名勝となっています。

宮津エリア

宮津市には、
構成要素が点在しています。
見学や体験をしながら
ゆっくりまわるのが
おすすめです。



39 旧三上家住宅

宮津城の城下町有数の商家だった三上家は、江戸時代に
酒造業・廻船業・和糸問屋などを営む豪商でした。白壁
の造りは今なお美しく、贅を尽くした建築物や庭、内装の
数々は一見の価値があります。平成元年に京都府指定有
形文化財に指定され、平成15年には主屋をはじめとし
る8棟が国の重要文化財に指定されました。また、平成
12年には庭園が京都府指定名勝となっています。



40 眞名井神社

丹後ちりめんの始祖のうちの一人「手米屋小衛門」の生家。横の小
道を入ると「西山工場」があり、今もちりめんが織られています。

